

令和8年度近畿老人福祉施設研究協議会 奈良大会 開催要綱

1. 大会テーマ 『 未来へ手渡す、やさしい福祉 』
～変化の時代を生き抜く、人と人のつながり～
2. 趣 旨
少子高齢化や介護人材の不足、制度改革やテクノロジーの進展など、福祉を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。変化の真っ只中にある今こそ、私たちは「やさしさ」という福祉の原点を見つめ直す必要があります。
福祉の力は、命を支え、心を結び、地域をつなぎ、未来へと手渡されていくものです。制度や技術が進化しても、その基盤となるのは人と人との思いやりであり、やさしさにほかなりません。
本大会では、「未来へ手渡す、やさしい福祉」をテーマに掲げ、現場の実践や先進的な取組みを共有するとともに、未来に向けた福祉のあり方を共に考えます。人・地域・制度・テクノロジーが織りなすつながりの中で、私たちが大切にすべき価値を再確認し、新たな挑戦への一歩を踏み出す機会とします。
3. 日 程 令和8年7月23日(木)～7月24日(金)
4. 会 場
1日目 全体会会場:なら100年会館 (奈良市三条宮前町 7-1)
情報交換会:ホテル日航奈良 (奈良市三条本町 8-1)
2日目 分科会会場:なら100年会館 (奈良市三条宮前町 7-1)
ホテル日航奈良 (奈良市三条本町 8-1)
5. 主 催 近畿老人福祉施設協議会 奈良県老人福祉施設協議会
6. 後 援 (予 定) 奈良県 奈良市 公益社団法人全国老人福祉施設協議会
社会福祉法人奈良県社会福祉協議会
社会福祉法人奈良市社会福祉協議会
7. 大会参加費 10,000円
※全国老人福祉施設協議会感謝状受賞者並びに2日目分科会における発表者についても参加費をいただきますのでご了承ください。
8. 情報交換会費 10,000円
9. 参加定員 大会:800名、情報交換会:400名
10. 参加対象 近畿老人福祉施設協議会会員の老人福祉施設関係者、老人福祉行政関係者、保健医療機関関係者、各府県並びに市町村社会福祉協議会関係者、その他この研究協議会の趣旨に賛同し参加を希望する者
11. 参加申込締切 令和8年6月12日(金)
12. 全国老人福祉施設協議会感謝状授与について
式典では、代表受賞者に対してのみ感謝状を授与し、他の受賞者の表彰は大会終了後1週間を目処に全国老人福祉施設協議会より各施設に直送させていただきます。

13. プログラム

1日目(全体会)

12:30	受付開始(なら100年会館)
13:30	開会式典 全国老人福祉施設協議会感謝状授与式
14:10	情勢報告 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 会長 大山 知子 氏
14:40	休 憩
14:55	記念講演 朝日放送テレビアナウンサー 岩本 計介 氏
16:25	次期開催滋賀県挨拶・閉会式
16:35	1日目終了・移動
情報交換会(申込者) 18:00～ ホテル日航奈良	

2日目(研究分科会) ※発表の順番とテーマは、当日までに変更になることがあります。

9:30	分科会受付開始 (なら100年会館・ホテル日航奈良)
9:50	分科会開始
第1分科会	『 未来 』 ～持続可能な福祉経営と次代を担う人づくり～
	座長:特別養護老人ホーム延寿 施設長 井上 太
	助言者:全国老人福祉施設協議会 特別養護老人ホーム経営委員会 委員長 古谷 忠之 氏
	<滋賀県> 特別養護老人ホーム淡海荘 テーマ「事務システム化による業務負担軽減と収益性向上の取り組み」 ～労働力不足時代における「能動的な仕事」への転換～
	<京都市> 特別養護老人ホーム同和園 テーマ「未来につながる介護の見える化」 ～見える化シートが導く標準化とチームケア～
	<大阪府> 特別養護老人ホーム遊づる テーマ「人財プロジェクトチームの活動について」 ～人が集まり、育ち、活きる組織づくり～
	<兵庫県> 特別養護老人ホーム清華苑 テーマ「『育成』が先か、『確保』が先か、たどり着いた人材不足時代の答え。」 ～「働きたい人」が集まりやすい、組織の“引力”の創り方～
	<神戸市> 特別養護老人ホーム六甲の館 テーマ「これからの利用者ファーストのための職員ファースト」 ～経営者自らが率先垂範する持続的な事業戦略～
	<和歌山県> 特別養護老人ホーム天美苑 テーマ「職員1人ひとりにとって働きやすい職場づくり」 ～週休3日・10時間労働制の導入から2年～
	<奈良県> 特別養護老人ホーム桃寿園 テーマ「八徳から生まれる組織の和」 ～あたりまえを「型」とする組織づくりの実践～

第2分科会	『 やさしい 』 ～サービスの質向上と人を大切にする職場づくり～	
	座長: 養護老人ホーム 榎原園 園長 川口 浩孝	助言者: 同志社大学社会学部社会福祉学科 教授 空閑 浩人 氏
	<p><滋賀県> 特別養護老人ホーム淡海荘 テーマ「自立支援ケアに向けたスプレッドシートの導入」 ～職員の専門性向上と利用者の QOL 向上～</p> <p><京都府> マ・ルート エルダータウン テーマ「ごちゃまぜの福祉実践から見えてきた事」 ～『介護3.0』と『リクルーティングチーム SKIPPA』～</p> <p><大阪府> 特別養護老人ホームアーバンケア稲田 テーマ「いつまでも若く元気に！！」 ～介護美容の導入～</p> <p><大阪市> 特別養護老人ホームなごみ テーマ「動き出しは本人から」 ～「何う」たったこれだけでケアは変わる～</p> <p><兵庫県> 特別養護老人ホームあそか苑 テーマ「心が動けばケアが変わる」 ～職員の内発的動機づけを育てる現場づくり～</p> <p><神戸市> KOBE 須磨きらくえん テーマ「想いを繋ぎ形あるものへ」 ～「自分史」が導いてくれたもの～</p> <p><奈良県> 特別養護老人ホーム延寿 テーマ「『他人事』から『自分事』へ」 ～委員会活動における主体性の構築～</p>	
第3分科会	『 変化 』 ～制度・社会の変化に対応する経営戦略と革新～	
	座長: 特別養護老人ホーム光の桜 施設長 辻 信行	助言者: 株式会社ヤマグチ 代表取締役 山口 純 氏
	<p><京都府> 地域密着型特別養護老人ホームあゆみ テーマ「忙しい介護現場に、考える余白を創ったはなし」 ～介護×創造性が生んだ、現場の設計図～</p> <p><京都市> 特別養護老人ホーム同和園 テーマ「 “ただ入る、” から “共に考える、” ～人とケアをつなぎ、現場を支えるフリー職員の歩み～</p> <p><大阪府> リヴェスタひろの テーマ「ICT で整える働きやすい職場環境」 ～機器・マニュアル・e-ラーニングの活用～</p> <p><大阪市> 特別養護老人ホームこうのとりに テーマ「Win-Win な関係づくり」 ～今までしてきたことは無駄じゃない！これからは AI とも二人三脚～</p>	

	<p><兵庫県> 特別養護老人ホーム瀬戸内ホーム テーマ「介護職員でできる生産性向上と経営」 ～職員の意識が上を向けるように～</p> <p><和歌山県> 特別養護老人ホーム日高博愛園 テーマ「生産性向上を目指して」 ～利用者に関わる時間を増やすために～</p> <p><奈良県> 特別養護老人ホームあじさい園 テーマ「“挑戦”記録時間の削減と身体負担軽減の取り組み」 ～ご利用者への想いを常に持ち続け、未来に向かって共に前進～</p>		
<p>第4分科会</p>	<p align="center">『 つながり 』 ～地域と共に歩む連携と協働の福祉モデル～</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; padding: 5px;"> 座長:軽費老人ホーム大倭滝の峯荘 施設長代理 矢追 法亮 </td> <td style="width:50%; padding: 5px;"> 助言者:近畿老人福祉施設協議会・ 奈良県老人福祉施設協議会 顧問 辻村 泰範 </td> </tr> </table>	座長:軽費老人ホーム大倭滝の峯荘 施設長代理 矢追 法亮	助言者:近畿老人福祉施設協議会・ 奈良県老人福祉施設協議会 顧問 辻村 泰範
	座長:軽費老人ホーム大倭滝の峯荘 施設長代理 矢追 法亮	助言者:近畿老人福祉施設協議会・ 奈良県老人福祉施設協議会 顧問 辻村 泰範	
<p><滋賀県> 南長浜地域包括支援センター テーマ「住民主体の健康な地域づくりを支える実践」 ～六荘地区における地域包括ケアシステム構築へ向けた取組～</p> <p><京都府> 特別養護老人ホーム向陽苑 テーマ「向日ぐるぐる FARM」 ～地域を未来にぐるぐる回せ！～</p> <p><京都市> 高齢者福祉総合施設ももやま テーマ「企業と連携した、地域循環型ワークシェアリングの取り組み」 ～はたらくとつながる～</p> <p><大阪市> 定期巡回ライフライン テーマ「タマとずっと一緒に過ごしたい」 ～ずっとここで、ずっといっしょに～</p> <p><神戸市> 高齢者ケアセンターながた テーマ「施設を開き、地域と響き合う。」 ～『ほっとかへんネット長田』の実践がもたらす職員の意識変容と施設の 新たな価値創造～</p> <p><和歌山県> 特別養護老人ホーム大日山荘 テーマ「災害時に協力できる関係づくりを」 ～地域とのつながりを大切に～</p> <p><奈良県> 養護老人ホーム樫原園 テーマ「つながり直す養護老人ホーム」 ～地域交流の再開と施設周知から始める信頼関係づくり～</p>			
<p>12:50</p>	<p>2日目終了</p>		

14. 2日目分科会について

○参加希望分科会を選択ください。

(分科会会場にて受付を終了した後は、各会場の出入りを自由とします。)

○各分科会会場は、申込締切後に決定します。

15. 申込フォーム

○ 下記 URL・QR コードよりお申込ください。(詳細は別紙をご参照ください)

<申込フォーム URL>

<https://www.mwt-mice.com/events/kinrokyo2026nara>

※申込期日: 令和8年6月12日(金)



16. お問い合わせ先

大会内容に関するお問い合わせ

奈良県老人福祉施設協議会事務局 (担当:坂本)

〒634-0061 橿原市大久保町 320-11 奈良県社会福祉協議会 施設福祉課

TEL 0744-29-0100 FAX 0744-29-0108 E-mail shisetsu@nara-shakyo.jp

※問い合わせ可能時間 平日 9:00~17:00 (祝日除く)

お申し込み・宿泊等に関するお問い合わせ

名鉄観光サービス株式会社 奈良支店 (担当 岡島・仲・小川)

〒630-8115 奈良県奈良市大宮町 4 丁目 295-10 奈良朝日生命川口ビル3階

TEL 0742-35-4560 FAX 0742-35-5059 E-mail nara-roushikyo@mwt.co.jp

※問い合わせ可能時間 平日 10:00~17:00 (祝日除く)